

事務事業評価シート

事務事業コード	026200	重点施策	しごとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	気高道の駅(仮称)整備事業		所属名	都市整備部	都市企画課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成30年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	道の駅「西いなば気楽里」整備事業費			予算事業コード	01-07-01-01-32-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市で3か所目となる道の駅
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取西道路開通を契機として、鳥取市西地域に道の駅を整備する。
手段 (どうするのか)	整備を進める

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別計画	①基本設計の策定	①建築実施設計の策定 ②造成工事 ③用地買収	①建築工事 ②外構等工事	①オープン記念式典イ ベント ②施設維持管理費 ③商標登録業務	《令和元年度で事業完 了》
年度別実績	①基本設計を策定	①建築実施設計の策定 ②造成工事 ③用地買収	①建築工事 ②外構等(土木)工事	①オープン記念式典イ ベント ②施設維持管理費 ③商標登録業務 ④外構等(土木)工事 (繰越)	《令和元年度で事業完 了》		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	53,303	275,932	1,239,293	284,895	0	
	直接経費 A	24,427	246,656	1,210,321	256,135	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	10,300	176,300	109,800	180,000	0
		その他	6,573	60,976	74,668	64,172	0
一般財源	7,554	9,380	1,025,853	11,963	0		
人件費 B	28,876	29,276	28,972	28,760	0		
職員数の 内訳	正規職員	4.00	4.00	4.00	4.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	道の駅整備事業	業務	目標	6
			実績	6	3	3	3	0
	(指標の説明) 整備完了(令和元年度)までに必要な業務数により、進捗度を把握							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市計画係 0857-30-8323</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 178 (都002) 6月補正P 24 (都001)</p> <p>【事業の概要】 山陰道の全線開通を契機として、にぎわいと雇用の創出、観光振興、地域活性化の拠点となる道の駅を整備した。オープンにあたっては記念式典を開催して広くアピールを行い、沿線住民や地域外からの入込客等の利用促進を図った。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度に主要な施設整備は完了しており、令和元年度は指定管理を除く施設管理に必要な業務委託を行った。 ○完成記念式典運営委託、受水槽点検管理業務、自家用電気工作物保安管理業務及び商標登録に係る業務委託</p> <p>平成29年度 130,205千円 平成30年度 1,019,947千円 令和元年度 2,452千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 指定管理者による運営管理を行う。</p> <p>※その他財源の使用料は、道の駅用地使用料。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成率	1	道の駅整備事業	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	令和元年6月30日に無事オープンを迎えた。 担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026301	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	都市再生整備事業(青谷地区)		所属名	都市整備部	都市企画課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成26年度 ~ 平成30年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	都市再生整備事業費(青谷地区)			予算事業コード	01-07-05-01-32-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地区
意図 (どのような状態 にするために)	生活基盤の整備や地域内の定住対策の促進などにより、賑わいと活力のある地域生活拠点の再生整備を計り、安心して暮らしやすいまちづくりを目指す。
手段 (どうするのか)	地域の課題や住民の意向を踏まえた都市再生整備計画を策定し、「社会資本整備総合交付金」などを活用し魅力ある居住環境を形成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①青谷中央広場整備事業(中央公民館解体工事) ②福井田川親水護岸整備工事 ③青谷駅前広場整備工事に伴う測量設計業務	平成29年度 ①青谷中央広場整備事業(中央公民館講堂解体工事) ②青谷駅前広場整備工事	平成30年度 ①青谷中央広場整備工事 ②青谷駅前広場整備工事 ③福井田川親水護岸整備工事 ④排水ポンプ(増設)整備工事	令和元年度 ①青谷駅前広場整備工事(繰越) ②排水ポンプ(増設)整備工事(繰越)	令和2年度 ◀H30年度で完了▶	
	年度別実績	①青谷中央広場整備事業(中央公民館解体工事) ②福井田川親水護岸整備工事 ③青谷駅前広場整備工事に伴う測量設計業務	①青谷中央広場整備工事(中央公民館講堂解体工事)	①青谷中央広場整備工事 ③福井田川親水護岸整備工事	①青谷駅前広場整備工事(繰越) ②排水ポンプ(増設)整備工事(繰越)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	62,380	47,921	71,231	90,052	0	
	直接経費 A	55,305	40,748	64,133	83,006	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	17,799	16,035	25,805	26,961	0
		地方債	36,100	24,400	4,500	51,200	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,406	313	33,828	4,845	0		
人件費 B	7,075	7,173	7,098	7,046	0		
職員数の内訳	正規職員	0.98	0.98	0.98	0.98	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	青谷駅前整備事業	業務	目標	1	1	1	0	0
				実績	1	1	1	0	0
	(指標の説明) 整備完了までに必要な業務数により、進捗度を把握								
	2	青谷中央広場整備事業	業務	目標	1	1	1	0	0
				実績	1	1	1	0	0
	(指標の説明) 整備完了までに必要な業務数により、進捗度を把握								
3			目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市計画係 0857-30-8323</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の経過及び背景】 平成24年度より、地域生活拠点の再生を促進する方策を検討するために、学識経験者や住民の代表者により組織された委員会を行っている。平成25年12月に地域生活拠点再生整備計画(委員会提案)が作成され、その計画を基に平成26年3月に「都市再生整備計画(青谷地区)」を策定した。なお、第10次総合計画の重点施策として、「にぎわいにあふれ安心して暮らせる『まちづくり』」があり、本事業も重点施策の1事業として位置付けられている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 地域生活拠点の1つである「青谷地区」において、「都市再生整備計画(青谷地区)」に基づく生活基盤等の整備を進めることにより、中山間地域の暮らしを支え、安全で安心して暮らせる地域生活拠点の再生を図る。</p> <p>【事業の内容】 ①JR駅前広場整備事業(H30繰越) ②排水ポンプ増設事業(H30繰越)</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	青谷駅前整備事業	100%	100%	100%		
	2	青谷中央広場整備事業	100%	100%	100%		
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>JR青谷駅前広場整備工事と排水ポンプ整備工事が無事に完了した。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026302	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	都市再生整備事業(気高地区)		所属名	都市整備部	都市企画課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	都市再生整備事業費(気高地区)			予算事業コード	01-07-05-01-32-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	気高地区
意図 (どのような状態 にするために)	生活基盤の整備や地域内の定住対策の促進などにより、賑わいと活力のある地域生活拠点の再生整備を計り、安心して暮らしやすいまちづくりを目指す。
手段 (どうするのか)	地域の課題や住民の意向を踏まえた都市再生整備計画を策定し、「社会資本整備総合交付金」などを活用し魅力ある居住環境を形成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①浜村駅前広場整備事業に伴う測量設計業務	平成29年度 ①浜村駅前広場整備工事	平成30年度 ①浜村駅前トイレ整備事業に伴う測量設計業務 ②浜村駅前トイレ整備工事	令和元年度 ①市道勝見浜村線拡幅整備事業に伴う測量設計業務	令和2年度 ①市道勝見浜村線拡幅整備工事	
	年度別実績	①気高駅前広場整備事業に伴う測量設計業務	①浜村駅前広場整備工事	①浜村駅前トイレ整備事業に伴う測量設計業務 ②浜村駅前トイレ整備工事	①市道勝見浜村線拡幅整備事業に伴う測量設計業務 ②浜村駅前トイレ整備工事(繰越)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,030	8,772	62,914	40,405	0	
	直接経費 A	2,977	1,599	55,816	33,359	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,200	659	24,941	11,231	0
		地方債	1,600	800	25,000	19,700	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	177	140	5,875	2,428	0		
人件費 B	5,053	7,173	7,098	7,046	0		
職員数の内訳	正規職員	0.70	0.98	0.98	0.98	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	気高駅前整備事業	業務	目標	1	1	1	1	1
		(指標の説明)	実績	1	1	1	1	0	
	2			目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
	3			目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市計画係 0857-30-8323</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P179（都004）</p> <p>【事業の概要】 地域生活拠点の1つである「気高地区」において、「都市再生整備計画（気高地区）」に基づく生活基盤等の整備を進めることにより、中山間地域の暮らしを支え、安全で安心して暮らせる地域生活拠点の再生を図る。</p> <p>【事業の内容・実績（過去3年）】 市道勝見浜村線拡幅整備事業（測量設計業務）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">平成29年度</td> <td style="text-align: right;">1, 599千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: right;">759千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: right;">10, 019千円</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 都市再生整備計画（気高地区）に定めた計画事業を実施するため、事業完了年度となる令和2年度を目指し着実に事業を推進する。事業完了後は、事後評価を行い、計画の目標や効果等を検証する。</p>	平成29年度	1, 599千円	平成30年度	759千円	令和元年度	10, 019千円
平成29年度	1, 599千円						
平成30年度	759千円						
令和元年度	10, 019千円						

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	気高駅前整備事業	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>市道勝見浜村線拡幅整備事業（測量設計業務）が完了した。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026400	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	道路管理事業		所属名	都市整備部 道路課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 目録	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	道路管理費		予算事業コード	01-07-02-02-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市道利用者、地域住民
意図 (どのような状態 にするために)	市道の安全な通行を確保するため
手段 (どうするのか)	定期的な道路パトロール、道路および道路施設等の損傷個所の修繕、市道沿線の除草、植栽の剪定管理、冠水対策施設の維持管理、側溝浚渫、街路灯の補修等を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修	①道路パトロール ②道路施設等の損傷個所の修繕 ③市道沿線の除草 ④植栽の剪定管理 ⑤冠水対策施設の維持管理 ⑥側溝浚渫 ⑦街路灯の補修
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	472,907	482,216	291,795	498,610	0	
	直接経費 A	264,775	269,066	283,386	297,290	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	4,900	0
		その他	54,255	65,645	64,188	57,508	0
一般財源	210,520	203,421	219,198	234,882	0		
人件費 B	208,132	213,150	8,409	201,320	0		
職員数の内訳	正規職員	28.00	28.00	0.00	28.00	0.00	
	嘱託職員	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
	臨時職員	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	市道実延長	m	目標	1672126
	(指標の説明) 鳥取市が管理する市道の距離		実績	1672126	1673894	1687328	1687628	0
2	橋梁数	本	目標	1368	1368	1341	1348	1349
	(指標の説明) 鳥取市が管理する橋の数		実績	1368	1368	1341	1348	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理係、維持第一係、維持第二係 0857-30-8351</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P194（都033） 6月補正・P27（都007） 9月補正・P22（都007） 12月補正・P22（都003）</p> <p>【事業の概要】 道路及び道路施設等の維持作業、損傷箇所の修繕を行い、市道を適切に管理する。</p> <p>【事業の成果】 定期的な道路パトロール、道路及び道路施設等の損傷箇所の修繕、市道沿線の除草、植栽の剪定管理、関連施設（鳥取駅広場、鳥取大学前駅広場、ポンプ場等）の維持管理、冠水対策施設維持管理、側溝浚渫、街路灯の補修等を直営若しくは業者等委託、資材支給等により実施。</p> <p>平成29年度 269,066千円 平成30年度 283,386千円 令和元年度 297,290千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 管理すべき道路延長の増加による除草等の維持管理経費、施設の老朽化による修繕費が増加している。</p> <p>※その他財源の使用料は、道路占用料。 ※その他財源の手数料は、証明手数料。 ※その他財源の諸収入は、道路賠償責任保険、電気代使用料収入及びコピー代等。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成率	1	市道実延長	100%	100%	100%	100%	
	2	橋梁数	100%	100%	100%	100%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>管理すべき道路施設の増加により、光熱水費・除草等の維持管理費、施設の老朽化による修繕費が増加している。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026500	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	一般道補修事業		所属名	都市整備部 道路課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	一般道補修費		予算事業コード	01-07-02-02-03-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市道利用者、地域住民
意図 (どのような状態 にするために)	路面損傷個所の補修並びに地域からの要望による道路修繕を行い、通行者の安全を確保するため
手段 (どうするのか)	路面損傷等による事故発生の可能性がある個所を緊急に補修対応するとともに、地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路工事を実施する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	平成29年度 ①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	平成30年度 ①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	令和元年度 ①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	令和2年度 ①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	
	年度別実績	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	①地区要望(側溝改良、歩道改良、法面補修など)による道路の維持補修	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	166,262	174,867	158,290	176,587	0	
	直接経費 A	159,043	167,548	151,047	169,397	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,919	0	0	0	0
		地方債	11,700	11,400	14,600	20,700	0
		その他	0	6,273	2,577	2,535	0
一般財源	144,424	149,875	133,870	146,162	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	対応件数	単位 件	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				目標	31	36	39	43	0	
	実績	31	36	39	43	0				
	(指標の説明) 地区要望により対応した件数(地区要望の数や対象となる事案の数に変動があるため目標設定値はなし)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】維持第一係、維持第二係、新設改良係 0857-30-8351</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P194（都034）</p> <p>【事業の概要】 地域からの要望による道路改良を行い、通行者の安全を確保する。</p> <p>【事業の成果】 地区要望（側溝改良、歩道改良、法面補修など）による道路工事を実施する。</p> <p>平成29年度 167,548千円 平成30年度 151,047千円 令和元年度 169,397千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 市道などに関する要望が多種多様化している中、件数も膨大であり、適切かつ柔軟な対応が求められており、その対応が急がれる。</p> <p>※その他財源の諸収入は、下水道マンホール蓋取替負担金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	対応件数	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>市道に関する要望・苦情が多種多様化しており、適切かつ柔軟な対応が求められている。また、件数も膨大であり、地元調整等が進まない箇所等もあり、重要度、危険度等で、優先順位を明確にする必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	026600	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	社会資本整備総合交付金事業		所属名	都市整備部 道路課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	社会資本整備総合交付金事業費			予算事業コード	01-07-02-03-05-06

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	社会資本整備総合交付金による市道整備
意図 (どのような状態 にするために)	集落間を結ぶ生活に密着した道路である市道を利用者の利便性向上を図るとともに、安全な道路環境を整えるため、改良、舗装補修、側溝修繕等を行う
手段 (どうするのか)	交付金等を活用し道路整備を推進する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事
		①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事 《実績》 河原インター山手線ほか15路線	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事 《実績》 河原インター山手線ほか9路線	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事 《実績》 河原インター山手線ほか9路線	①社会資本整備総合交付金による市道整備 ・道路新設・改良 ・拡幅工事 《実績》 南岸線ほか7路線		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	647,559	455,447	153,829	170,238	0	
	直接経費 A	611,464	418,852	117,614	134,288	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	238,175	220,980	63,502	69,058	0
		地方債	354,436	186,685	51,300	58,200	0
		その他	0	310	0	0	0
一般財源	18,853	10,877	2,812	7,030	0		
人件費 B	36,095	36,595	36,215	35,950	0		
職員数の内訳	正規職員	5.00	5.00	5.00	5.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	施工路線数	箇所	目標	24
			実績	16	10	5	8	0
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 新設改良係 0857-30-8351</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P195（都036） 6月補正・P27（都008）</p> <p>【事業の概要】 集落間を結ぶ生活に密着した道路である市道の新設改良を行うことにより、利用者の利便性向上を図るとともに、安全で快適な道路環境を整える。</p> <p>【事業の成果】 社会資本整備総合交付金（道路局）（交付率50%） 南岸線 ほか7路線</p> <p>平成29年度 276,915千円 平成30年度 62,459千円 令和元年度 76,172千円 (翌年度繰越額 203,864千円 南岸線 ほか6路線)</p> <p>【今後の課題・方向性】 交付金等を活用し道路整備を推進する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	施工路線数	67%	91%	83%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 社会資本整備総合交付金を効率的に活用し、安心・安全な道路を確保する。		

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-30-8351</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P196（都037） 6月補正・P28（都009）</p> <p>【事業の概要】 安全で安心できる生活空間の整備のため、危険箇所の防災対策などを実施するとともに、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心できる幅広い生活空間を創出する。</p> <p>【事業の成果】 防災・安全交付金（道路局）（交付率66.7%、55%、50%）</p> <p>市道弥生橋通りほか22路線</p> <p>平成29年度 675,503千円 平成30年度 469,963千円 令和元年度 339,075千円 (翌年度繰越額 160,720千円 天神町4号線ほか6路線)</p> <p>【今後の課題・方向性】 交付金等を活用し道路整備を推進する。 ※その他財源の負担金は、二上山トンネル管理費 岩美町負担金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	施工路線数	85%	80%	88%	70%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	国からの交付金が減り、今年度に行う予定の事業が完了できなかった。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	国からの交付金が減り、今年度に行う予定の事業が完了できなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 防災・安全交付金を効率的に活用し、安心・安全な道路を確保する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	026900	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	配水施設整備事業		所属名	鳥取市水道局 鳥取市水道局	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成27年度 ~ 令和7年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	水道法 鳥取市水道事業長期経営構想
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	
予算	予算事業名		0	0	予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	送水施設、配水池及び送配水管路
意図 (どのような状態にするために)	平常時における安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため。
手段 (どうするのか)	計画的に送水施設、配水池及び送配水管路の整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・河原インター山手工業団地	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・河原インター山手工業団地 ・賀露ポンプ場	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・賀露ポンプ場	①送水施設整備 ②送配水管路整備 ・賀露ポンプ場 ・徳尾、賀露系 ・米里、若葉台系 ・河原町山手系 ・河原町渡一本系	①送水施設整備 ・徳尾系 ・米里、若葉台系 ②送配水管路整備 ・河原町山手系 ・河原町渡一本系
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	387,265	82,268	208,052	193,818	310,500	
	直接経費 A	380,046	74,949	193,566	186,628	310,500	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	185,600	47,000	150,900	131,700	257,500
		その他	1,349	0	42,666	44,728	53,000
一般財源	193,097	27,949	0	10,200	0		
人件費 B	7,219	7,319	14,486	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	2.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	事業進捗率	%	目標	19.6
	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率		実績	19.6	23.5	33.4	42.2	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 水道局工務課管理係 0857-53-7942</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 平常時における安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため、送水施設、配水池、送配水管路の整備(新設、増設、改良等)を行う。(直接送水拡大、千代川横断複数化、配水管網整備・連絡管整備、工業団地への送配水施設整備)</p> <p>【事業の成果】 令和元年度は、南隈送水管分岐場(旧称:賀露ポンプ場)の整備(平成29年度からの継続)を行い江山浄水場から末恒配水池、賀露配水池への直接送水を開始した。また、米里・若葉台系送水管整備(千代川横断複数化)及び河原町山手系・渡一木系の送配水管整備(直接送水拡大)を行った。令和元年度末で令和7年度までの事業費に対する進捗率は42.2%。</p> <p>【今後の課題・方向性】 令和2年度は、引き続き米里・若葉台系送水管整備(千代川横断複数化)及び河原町山手系・渡一木系の送配水管整備(直接送水拡大)を行う。 令和2年度以降も引き続き計画的に直接送水拡大、千代川横断複数化、配水管網整備・連絡管整備を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成率	1	事業進捗率	100%	91%	96%	97%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>令和元年度は概ね計画通り事業を進捗することができ、江山浄水場から各配水池(賀露、末恒)への直接送水を開始することができた。令和2年度以降も引き続き計画的に直接送水拡大、千代川横断複数化、配水管網整備・連絡管整備を行っていく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	027000	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	震災対策整備事業		所属名	鳥取市水道局 鳥取市水道局

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成27年度 ~ 令和7年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	水道法 鳥取市水道事業長期経営構想
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	老朽化した水道管、基幹管路及び応急給水管路上の単独水管橋、市内41箇所の応急給水拠点・施設
意図 (どのような状態にするために)	地震などの災害に強い水道施設にするため。
手段 (どうするのか)	計画的に耐震管への布設替え等を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①老朽管更新 ②震災時応急拠点整備 ③耐震補強	①老朽管更新 ②震災時応急拠点整備 ③耐震補強	①老朽管更新 ②震災時応急拠点整備 ③耐震補強
事業費	年度別実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①基幹管路耐震化整備 ②老朽管更新 ③耐震補強	①老朽管更新 ②震災時応急拠点整備 ③耐震補強	①老朽管更新 ②震災時応急拠点整備 ③耐震補強	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	342,136	219,136	429,299	543,818	507,948	
	直接経費 A	320,479	197,179	400,327	515,058	507,948	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	25,702	37,457
		地方債	97,400	120,000	263,000	256,700	290,300
		その他	0	0	135,537	196,956	128,091
一般財源	223,079	77,179	1,790	35,700	52,100		
人件費 B	21,657	21,957	28,972	28,760	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	4.00	4.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	事業進捗率	%	目標	6.1
	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率		実績	6.1	9.9	17.5	27.3	0
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 水道局工務課管理係 0587-53-7942</p> <p>【10次総の施工体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 地震などの災害に強い水道施設とするため、導送配水管の耐震管への更新、水道施設・管路の耐震補強、応急給水拠点の整備を行う。 導送配水管においては、漏水事故の発生率の高い塩化ビニル管や濁水発生の原因となっている老朽化した鋳鉄管を優先して耐震管に布設替えする。また、単独水管橋の耐震診断・耐震補強計画に基づき、補強が必要なものは計画的に耐震補強工事を実施する。 また、市内41箇所の応急給水拠点・施設においては、優先的に整備を行う順序を定め、令和元年度から事業に着手する。</p> <p>【事業の成果】 計画どおり応急給水拠点整備事業に着手した。また、計画的に老朽管更新、耐震補強工事を行った。令和元年度末で令和7年度までの事業費に対する進捗率は27.3%となっている。</p> <p>【今後の課題・方向性】 現在、老朽管として位置付けしている鋳鉄管(CIP)、塩化ビニル管(TSVP)及び鋼管(SP)については、令和5年度解消を目標に布設替えを行っているが、令和6年度以降も老朽化した導送配水管の耐震管への布設替えを計画的に行う。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	事業進捗率	100%	87%	99%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>令和元年度より着手予定としていた応急給水拠点整備事業に着手。応急給水拠点5カ所、応急給水施設2カ所の整備を行った。令和2年度以降も老朽管の更新、耐震補強及び応急給水拠点整備を計画的に行う。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	027100	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	浄水施設整備事業		所属名	鳥取市水道局 鳥取市水道局	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成27年度 ~ 令和元年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	水道法 鳥取市水道事業長期経営構想
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名			予算事業コード		

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域浄水施設、水質検査室
意図 (どのような状態にするために)	安定した水質を確保するため。
手段 (どうするのか)	青谷地域浄水施設及び水質検査室の早期完成。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①青谷地域浄水施設整備 ②水質検査室建設	①水質検査室建設	①水質検査室建設(場内整備)
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	126,355	575,229	73,972	398,041	10,285	
	直接経費 A	111,917	560,591	66,729	390,851	10,285	
	直接経費の財源内訳	国・県	36,394	170,949	12,129	0	0
		地方債	37,400	185,500	37,300	203,300	0
		その他	37,400	185,500	0	0	0
一般財源	723	18,642	17,300	187,551	10,285		
人件費 B	14,438	14,638	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	事業進捗率	%	目標	10.6
	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率(平成30年 総事業費変更)		実績	10.6	58.7	64.6	98.7	0
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 水道局工務課管理係 0857-53-7942</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 青谷地域上水道の鳴滝水源及び不動山水源の原水からクリプトスポリジウム指標菌が検出されたことから、その対策として膜ろ過施設浄水場を建設する(H30.7月供用開始を以て事業完了)。 老朽化し、耐震基準を満たしていない現在の水質検査室を江山浄水場へ移転新築し、簡易水道事業の統合に伴う業務量の増加などに対応する。</p> <p>【事業の成果】 令和年度末で事業費に対する進捗率は98.7%となっている。 平成30年度から施工していた水質検査室の新築工事を終えた。</p> <p>【今後の課題・方向性】 本事業は、令和2年度に水質検査棟周囲の場内整備を終え完了となる見込みである。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	事業進捗率	100%	100%	81%	99%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> <small>令和元年度に平成30年度から着手した水質検査室の新築工事を終えた。令和2年度に水質検査業務を開始させ、本事業は完了となる見込みである。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027201	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	下水道等事業(管渠費)		所属名	下水道部 下水道企画課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、根拠計画等	下水道法 鳥取市下水道等事業経営戦略(平成29年度～平成38年度)
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	その他
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	未普及解消事業：下水道未普及地域の管渠敷設等の実施。 浸水対策事業：市街地における浸水被害を防ぐため雨水対策の実施。 管渠改築事業：管渠の地震対策及び長寿命化対策の実施。
意図 (どのような状態にするために)	未普及解消事業：市街化区域及び公共水域の水質保全を図る。 浸水対策事業：市街地における浸水被害を防ぐ。 管渠改築事業：管渠の安全性及び信頼性を高める。
手段 (どうするのか)	未普及解消事業：汚水幹線・準幹線・枝線等の整備。 浸水対策事業：側溝・雨水管の整備。 管渠改築事業：管渠の診断及び更生。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,306,030千円	平成29年度 ①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,779,980千円	平成30年度 ①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,538,000千円	令和元年度 ①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,576,000千円	令和2年度 ①未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の実施。 計画:1,541,000千円	
	年度別実績	①実績:1,112,990千円	①実績:1,263,890千円	①実績:1,722,045千円	①実績:1,433,334千円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,210,837	1,355,682	1,808,961	1,519,614	1,866,000	
	直接経費 A	1,112,990	1,263,890	1,722,045	1,433,334	1,866,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	352,782	340,652	474,437	436,451	565,650
		地方債	679,507	814,174	1,162,603	930,092	1,184,525
		その他	51,308	109,064	85,005	66,791	115,825
一般財源	29,393	0	0	0	0		
人件費 B	97,847	91,792	86,916	86,280	0		
職員数の内訳	正規職員	13.00	12.00	12.00	12.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	%	目標	9.3	22	32.9	44.2	55.1	
				実績	7.9	16.9	29.2	39.4	0	
	(指標の説明) 事業費の総額に対する進捗率									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 下水道建設課建設第1係 0857-30-8396、建設第2係 0857-30-8397</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 下水道等事業会計(企業会計) 当初予算・2月補正</p> <p>【事業の概要】 未普及解消事業：下水道未普及地域の管渠敷設等の実施。 浸水対策事業：市街地における浸水被害を防ぐため雨水対策の実施。 管渠改築事業：管渠の地震対策及び長寿命化対策の実施。</p> <p>【事業の成果】 普及解消事業：市街化区域及び公共水域の水質保を図る。 浸水対策事業：市街地における浸水被害を防ぐ。 管渠改築事業：管渠の安全性及び信頼性を高める。</p> <p>【今後の課題・方向性】 未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の内容等を精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	事業進捗率	85%	77%	89%	89%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>未普及解消事業・浸水対策事業・管渠改築事業の内容等精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027202	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	下水道等事業(ポンプ場費)		所属名	下水道部 下水道企画課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	下水道法 鳥取市下水道等事業 経営戦略(平成29年度～平成3 8年度)
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	その他
			0	0		
予算	予算事業名			予算事業コード		

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	ポンプ場改築事業：ポンプ場の地震対策及び長寿命化対策の実施。
意図 (どのような状態 にするために)	ポンプ場改築事業：ポンプ場の安全性及び信頼性を高める。
手段 (どうするのか)	ポンプ場改築事業：ポンプ場の長寿命化対策及び計画策定。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:115,600千円	平成29年度 ①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:88,000千円	平成30年度 ①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:5,000千円	令和元年度 ①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:117,490千円	令和2年度 ①ポンプ場改築事業の 実施。 計画:275,636千円	
	年度別実績	①実績:111,831千円	①実績:45,900千円	①実績:126,400千円	①実績:67,690千円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	133,488	67,857	148,129	96,450	766,458	
	直接経費 A	111,831	45,900	126,400	67,690	766,458	
	直接経費の財源内訳	国・県	50,300	22,950	63,200	33,845	378,220
		地方債	52,200	22,950	48,250	33,845	388,220
		その他	31	0	14,950	0	18
一般財源	9,300	0	0	0	0		
人件費 B	21,657	21,957	21,729	28,760	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	4.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	%	目標	4.1	7.3	7.4	11.6	21.4
		(指標の説明) 事業費の総額に対する進捗率		実績	4	5.6	10.1	12.52	0
	2				目標	0	0	0	0
(指標の説明)				実績	0	0	0	0	
3				目標	0	0	0	0	
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 下水道企画課企画係 0857-30-8384</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 下水道等事業会計(企業会計) 当初予算・2月補正</p> <p>【事業の概要】 ポンプ場改築事業:ポンプ場の地震対策及び長寿命化対策の実施。</p> <p>【事業の成果】 ポンプ場改築事業:ポンプ場の安全性及び信頼性を高める。</p> <p>【今後の課題・方向性】 ポンプ場改築事業の内容等を精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	事業進捗率	98%	77%	136%	108%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画していた施設整備を次年度から前倒したため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>ポンプ場改築事業の内容等を精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027203	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	下水道等事業(処理場費)		所属名	下水道部 下水道企画課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	下水道法 鳥取市下水道等事業 経営戦略(平成29年度～平成3 8年度)
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	その他
			0	0		
予算	予算事業名			予算事業コード		

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	処理場改築事業：処理場の地震対策及び長寿命化対策の実施。 水質保全事業：水処理施設等整備の実施。
意図 (どのような状態 にするために)	処理場改築事業：処理場の安全性及び信頼性を高める。 水質保全事業：公共用水域の水質保全及び水循環を構築する。
手段 (どうするのか)	処理場改築事業：処理場各施設の診断及び改修。 水質保全事業：処理場各施設の改修。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	①処理場改築事業・水質保全事業の実施。 計画:631,000千円	①処理場改築事業・水質保全事業の実施。 計画:657,900千円	①処理場改築事業・水質保全事業の実施。 計画:1,130,035千円	①処理場改築事業・水質保全事業の実施。 計画:1,260,185千円	①処理場改築事業・水質保全事業の実施。 計画:1,444,271千円	
年度別実績	①実績:467,607千円	①実績:165,815千円	①実績:207,192千円	①実績:571,576千円			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	489,264	187,772	228,921	600,336	894,780	
	直接経費 A	467,607	165,815	207,192	571,576	894,780	
	直接経費の財源内訳	国・県	232,367	84,847	92,064	302,754	475,224
		地方債	221,200	77,332	115,128	263,674	397,606
		その他	94	195	0	5,148	21,950
一般財源	13,946	3,441	0	0	0		
人件費 B	21,657	21,957	21,729	28,760	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	4.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	事業進捗率 (指標の説明) 事業費の総額に対する進捗率	%	目標	3.2	6.6	12.4	18.9	26.3
				実績	2.4	3.3	4.3	7.25
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 下水道企画課企画係 0857-30-8384</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 下水道等事業会計(企業会計) 当初予算・2月補正</p> <p>【事業の概要】 処理場改築事業: 処理場の地震対策及び長寿命化対策の実施。 水質保全事業: 水処理施設等整備の実施。</p> <p>【事業の成果】 処理場改築事業: 処理場の安全性及び信頼性を高める。 水質保全事業: 公共用水域の水質保全及び水循環を構築する。</p> <p>【今後の課題・方向性】 処理場改築事業・水質保全事業の内容等精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	事業進捗率	75%	50%	35%	38%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画していた施設整備を次年度へ繰り越したため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	目標としていた施設整備を次年度へ繰り越したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>達成率が目標を下回っている理由として、当初想定していないこと(人口の変動に伴う処理場への流入水量の変動等)が生じ、計画の見直しを行ったことにより事業の繰越が発生したほか、国費の交付率の低下により予定した事業費が確保できなかったことが原因である。引き続き、処理場改築事業・水質保全事業の内容等を精査し、事業費の削減を図り継続して行う。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	027301	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域水道整備事業		所属名	鳥取市水道局 鳥取市水道局	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成29年度 ~ 令和18年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	
予算	予算事業名		0	0	予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	統合前の簡易水道の浄水施設、配水池及び送配水管等
意図 (どのような状態 にするために)	統合前の簡易水道の平常時における安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため
手段 (どうするのか)	統合前の簡易水道の浄水施設、配水池及び送配水管路の整備を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①猪子:飲料水供給施設測量設計 ②蔵見上:用地取得 ③口佐治:浄水施設整備 ④津無:用地取得 ⑤鬼入道:送水施設整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水施設整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水施設整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水施設整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水施設整備 ④送配水管路整備	①浄水施設整備 ②送水施設整備 ③配水施設整備 ④送配水管路整備
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	206,776	681,847	764,228	776,529	845,375	
	直接経費 A	170,681	645,252	728,013	747,769	845,375	
	直接経費の財源内訳	国・県	8,594	0	0	65,692	11,165
		地方債	160,150	321,900	470,700	325,900	338,100
		その他	1,193	0	235,510	271,877	484,510
一般財源	744	323,352	21,803	84,300	11,600		
人件費 B	36,095	36,595	36,215	28,760	0		
職員数の内訳	正規職員	5.00	5.00	5.00	4.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	新規に事業着手した簡易水道事業等及び地域の数	施設	目標	5	0	0	0	0
				実績	5	0	0	0
2	(指標の説明) 事業進捗率		目標	0	8.5	20.5	31.9	43.2
				実績	0	8.5	18.1	28
3	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 水道局工務課管理係 0857-53-7942</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 平成29年4月の事業統合に伴い、旧簡易水道事業等の残された整備を引き継ぐとともに、統合後20年間の旧簡易水道等給水区域について、平成29年度、新たに「地域水道整備計画」を策定し、優先順位を付けて施設整備工事を実施している。</p> <p>【事業の成果】 令和元年度は鳥取地域（猪子、円通寺）、国府地域（大石、石井谷、上地、宇倍野）、福部地域（湯山）、佐治地域（津無）、青谷地域（絹見）の整備を行った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため、引き続き事業を進める。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	新規に事業着手した簡易水道事業等及び地域の数	100%				
	2	事業進捗率		100%	88%	88%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>計画していた施設や管路整備を予定どおり進めることができました。今後も計画的に事業を進める。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027400	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	緑化推進事業		所属名	都市整備部	都市環境課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	外部委託
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	緑化推進事業費			予算事業コード	01-07-05-01-36-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	緑化活動を行う者
意図 (どのような状態 にするために)	緑化知識の定着及び緑化技術の向上
手段 (どうするのか)	講習会の実施及び補助金等を助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①ナチュラルガーデン維持監理指導 ②ナチュラルガーデン倶楽部育成事業 ③緑のサボト育成・ミニチュアルガーデン花壇設置 ④山陰山陽花めぐり街道協議会参加 ⑤広場芝生化への補助	平成29年度 ①ナチュラルガーデン維持監理指導 ②ナチュラルガーデン倶楽部育成事業 ③緑のサボト育成・ミニチュアルガーデン花壇設置 ④山陰山陽花めぐり街道協議会参加 ⑤広場芝生化への補助 ⑥緑の基本計画調査	平成30年度 ①ナチュラルガーデン維持監理指導 ②ナチュラルガーデン倶楽部育成事業 ③緑のサボト育成・ミニチュアルガーデン花壇設置 ④山陰山陽花めぐり街道協議会参加 ⑤広場芝生化への補助	令和元年度 ①緑のサボト育成・ミニチュアルガーデン花壇設置 ②山陰山陽花めぐり街道協議会参加 ③広場芝生化への補助	令和2年度 ①緑のサボト育成・ミニチュアルガーデン花壇設置 ②山陰山陽花めぐり街道協議会参加 ③広場芝生化への補助	
	年度別実績	①～⑤の全てを実施完了した。	①～⑥の全てを実施完了した。	①～④については実施完了した。 ⑤については実績なし	①緑のサボト育成・ミニチュアルガーデン花壇設置 ②山陰山陽花めぐり街道協議会参加 ③広場芝生化への補助 (実績なし)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	16,076	18,237	15,797	12,353	0	
	直接経費 A	8,857	10,918	8,554	5,163	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	881	1,177	0	22	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	476	16	19	7	0
一般財源	7,500	9,725	8,535	5,134	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		ナチュラルガーデン倶楽部育成事業(参加人数)	人	目標	30	25	25	25	25	
			実績	23	17	18	26	0		
	(指標の説明)									
	2	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		ミニナチュラルガーデン設置箇所(公園、小学校など)	箇所	目標	12	14	13	8	8	
		実績	12	13	11	9	0			
(指標の説明)										
3	目標	0	0	0	0	0	0			
	実績	0	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 景観緑化係 0857-30-8342</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P191（都028）</p> <p>【事業の概要】 緑化知識の普及や緑化意識の高揚に資するため、平成25年に全国都市緑化フェアを開催した。全国都市緑化フェアの開催を契機として、緑化知識の定着及び緑化技術の向上を図る。また、湖山池公園を中心に緑化施策を展開し、緑豊かなガーデンシティ鳥取市として、住みやすい街づくりを推進する。</p> <p>【事業の成果】 ナチュラルガーデン維持管理業務、緑化推進事業、山陰山陽花めぐり協議会負担金など</p> <p>平成29年度 10,918千円 平成30年度 8,554千円 令和元年度 5,163千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も緑化知識の定着及び緑化技術の向上を図るため、事業を継続する。</p> <p>※その他財源の諸収入は、書籍販売収入。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	ナチュラルガーデン倶楽部育成事業(参加人数)	77%	68%	72%	104%	
	2	ミニナチュラルガーデン設置箇所(公園、小学校など)	100%	93%	85%	113%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>緑化知識の普及や緑化意識の高揚に資するため緑化施策を展開しつつ、緑豊かなガーデンシティ鳥取市として、住みやすい街づくりを推進する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027500	重点施策	まちづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	公園芝生化推進事業		所属名	都市整備部	都市環境課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	外部委託
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	公園芝生化推進事業費		予算事業コード	01-07-05-04-12-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市公園、公共空地
意図 (どのような状態 にするために)	都市公園等の芝生化
手段 (どうするのか)	地域住民等と協働して、芝苗(ポット苗)の植付から、水やり、芝刈りなどの維持管理までを行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡ ②芝刈り機購入	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡ ②芝刈り機購入	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡ ②芝刈り機購入	①芝生化等推進業務 芝生化面積7,000㎡	
年度別実績	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 7箇所 芝生化面積 7,940㎡ ②芝刈り機購入 乗用 1台 ハンドガイド 1台	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 7箇所 芝生化面積 7,000㎡ ②芝刈り機購入 乗用 3台 ハンドガイド 1台	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 3箇所 芝生化面積 7,000㎡ ②芝刈り機購入 乗用 3台 ハンドガイド 3台	①芝生化等推進業務 芝生化箇所 6箇所 芝生化面積 22,900㎡ ②芝刈り機購入 乗用 1台 ハンドガイド 3台			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	16,684	18,861	21,360	32,426	0	
	直接経費 A	9,465	11,542	14,117	25,236	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,856	1,925	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	7,609	9,617	14,117	25,236	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	[KPI]市民との協働による身近な公園の芝生化数	カ所	目標	120	130	140	150	155
				実績	124	131	134	145
(指標の説明) 芝生化を進める公園等の数。基準値はH26実績								
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 公園係 0857-30-8344</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P193（都032）</p> <p>【事業の概要】 既存の都市公園、公共空地を芝生化することにより、遊具等の新たな整備費用の抑制、草刈り等の維持管理費用の縮減を図る。市民が直接事業に参加することにより「協働」意識の高揚を図る。芝生化による安全快適な遊び場の提供、環境保全などの効果を高める。</p> <p>【事業の成果】 公園等芝生化推進業務 平成29年度 11,542千円 平成30年度 14,117千円 令和元年度 25,236千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民との協働による芝生化により、安全安心な環境づくりを推進する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	【KPI】市民との協働による身近な公園の芝生化数	103%	101%	96%	97%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>既存の都市公園、公共空地を芝生化することにより安全で快適な遊び場を提供し、緑化意識の高揚が図られているが、維持管理に必要な芝刈機が不足している状況がある。適切な管理を行うため、芝刈機の更新・購入を計画的に行う必要がある。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	027600	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	公園整備事業		所属名	都市整備部	都市環境課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	公園整備事業費		予算事業コード	01-07-05-03-04-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市公園
意図 (どのような状態にするために)	施設整備
手段 (どうするのか)	整備工事等を実施

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施	①社会資本整備総合交付金(公園事業)、起債等を活用した、公園整備事業の実施
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	87,074	146,018	179,207	105,438	0	
	直接経費 A	72,636	131,380	164,721	91,058	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	30,051	68,998	65,852	44,999	0
		地方債	35,100	53,600	87,300	41,400	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	7,485	8,782	11,569	4,659	0		
人件費 B	14,438	14,638	14,486	14,380	0		
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	長寿命化計画に基づく公園施設更新箇所数	箇所	目標	12
			実績	12	25	17	24	0
	(指標の説明) 長寿命化計画に基づき施設更新を行う公園数(基準値はH27実績)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 公園係 0857-30-8344</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P192（都030）</p> <p>【事業の概要】 社会資本整備総合交付金（都市公園事業）、起債等を活用し、公園事業を推進する。</p> <p>【事業の成果】 公園施設更新工事（交付金事業）等 平成29年度 131,380千円 平成30年度 164,721千円 令和元年度 91,058千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民ニーズに対応しつつ、社会資本整備総合交付金などを活用しながら、公園施設長寿命化計画による施設更新を行い、安全安心な公園整備を推進する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	長寿命化計画に基づく公園施設更新箇所数	100%	100%	100%	150%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>社会資本整備総合交付金など有効な財源を活用しながら、公園施設の更新などの公園事業を推進する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027700	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	街なみ環境整備事業		所属名	都市整備部	都市環境課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成27年度 ~ 令和元年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	街なみ環境整備事業費			予算事業コード	01-07-05-01-23-10

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	城下町の歴史的貴重な資源が残る地域において
意図 (どのような状態 にするために)	観光入込み客数の増加を図り、住民の定住化、観光振興による地域活性化に繋げるため
手段 (どうするのか)	街なみ景観の維持、向上を図るため、歴史的特性を活かした街なみ整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	<久松地区> ①用地取得	<久松地区> ①電線類地中化工事 ②建物・立木補償 ③既設管移設補償 <鹿野地区> ④美舗装化工事	<久松地区> ①電線類地中化工事 ②道路改良工事 ③美舗装工事 ④既設管移設補償	<久松地区> ①電線類地中化工事 ②道路改良工事 ③美舗装工事 <鹿野地区> ④住宅等修景補助	<久松地区> ①電線類地中化工事 ②道路改良工事 ③美舗装工事 <鹿野地区> ④住宅等修景補助	
年度別実績	<久松地区> ①用地取得	<久松地区> ①電線類地中化工事 ②建物・立木補償 ③既設管移設補償 <鹿野地区> ④美舗装化工事	<久松地区> ①電線類地中化工事 ②道路改良工事 ③美舗装工事 ④既設管移設補償	<久松地区> ①電線類地中化工事 ②道路改良工事 ③美舗装工事 <鹿野地区> ④住宅等修景補助			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	15,220	139,374	166,633	336,131	0	
	直接経費 A	5,835	129,859	157,217	326,784	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	4,404	96,924	85,900	126,123	0
		地方債	1,300	31,200	65,900	180,500	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	131	1,735	5,417	20,161	0		
人件費 B	9,385	9,515	9,416	9,347	0		
職員数の内訳	正規職員	1.30	1.30	1.30	1.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	久松地区街なみ環境整備事業	箇所	目標	0	0	0	1	1
				実績	0	0	0	0
(指標の説明) 1つの区域を定め城下町の歴史的景観に配慮した道路整備を行う事業であり、完了予定年度に目標値を設定								
2	鹿野地区街なみ環境整備事業	箇所	目標	0	0	0	1	1
				実績	0	0	0	1
(指標の説明) 1つの区域を定め城下町の歴史的景観に配慮した街なみ整備を行う事業であり、完了予定年度に目標値を設定								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 景観緑化係 0857-30-8342</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P191（都027）</p> <p>【事業の概要】 城跡、お堀端の特性を活かした街なみ整備により、観光振興による地域活性化、地域文化の伝承、住民の定住化促進を図る。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 129,859千円 (久松地区・鹿野地区) 補償及び整備工事 平成30年度 61,800千円 (久松地区) 補償及び整備工事 (鹿野地区) 舗装工事 令和元年度 152,111千円 (久松地区) 補償及び整備工事 (翌年度繰越額 217,902千円 (久松地区) 補償及び整備工事)</p> <p>【今後の課題・方向性】 城下町の特徴を踏まえながら、街なみ景観の保存に取り組む。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	久松地区街なみ環境整備事業					
	2	鹿野地区街なみ環境整備事業				100%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	関係機関との調整に日数を要し工事進捗に遅れが生じたため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	関係機関との調整に日数を要し工事進捗に遅れが生じたため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>自然環境や歴史的、文化的景観との調和を図り、魅力あるまちづくりを計画的に進め住民の定住化を促進する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	027800	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	都市公園等管理事業		所属名	都市整備部	都市環境課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	都市公園等管理費			予算事業コード	01-07-05-04-01-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市公園、公共空地
意図 (どのような状態 にするために)	市民に対して安全・安心な憩いの広場を提供し、公園の利用促進を図る。
手段 (どうするのか)	都市公園等の維持管理業務を指定管理者等に委託する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	①都市公園等指定管理 ②公共空地維持管理	
年度別計画							
年度別実績							
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	219,842	234,506	226,076	237,736	0	
	直接経費 A	205,404	219,868	211,590	223,356	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	5,600	0	0	0
		その他	6,372	4,369	4,710	3,890	0
	一般財源	199,032	209,899	206,880	219,466	0	
人件費 B	14,438	14,638	14,486	14,380	0		
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	鳥取市が管理している都市公園数 (指標の説明) 鳥取市が管理している都市公園数(基準値はH27実績)	箇所	目標	145	146	146	146	146
				実績	145	146	146	146
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】公園係 0857-30-8344</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P193（都031） 6月補正・P26（都006）</p> <p>【事業の概要】 都市公園等の維持管理業務を適正・迅速に行うことにより、安全・安心な憩いの場を市民に提供する。また、指定管理者制度を導入し、指定管理者の創意工夫に基づき民間的な要素を取り入れた質の高い住民サービスを提供し、経費削減、業務の効率化を図る。</p> <p>【事業の成果】 都市公園等指定管理、公共空地維持管理業務 平成29年度 219,868千円 平成30年度 211,590千円 令和元年度 223,356千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 管理の重要性が増していく中で、指定管理者制度を活用するなど効率的な公園管理を実施する。</p> <p>※その他財源の使用料は、公園使用料及び占用料。 ※その他財源の諸収入は、自動販売機収入。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成率	1	鳥取市が管理している都市公園数	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 適切な維持管理を行い、安全で安心できる施設環境を確保する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	027900	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	空家等対策事業		所属名	都市整備部	建築指導課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成26年度～全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市空家等の適切な管理に関する条例
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	補助金交付
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	空家対策事業費		予算事業コード	01-07-01-02-21-02	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	管理不全な状態にあり、当課より必要な措置を講じるよう指導、勧告された戸建住宅。
意図 (どのような状態にするために)	放置され老朽し、倒壊等のおそれのある空家等から、市民の暮らしの安全・安心を確保する。
手段 (どうするのか)	所有者等に対して空家の管理について必要な措置を講じるよう指導等を行い、空家を放置することの危険性を認識させ改修等適正管理を促し、除却を行う者に対して補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行	①空家等対策協議会の開催 ②空家等除却事業費補助金 ③空家処分事業交付金 ④空家等に対する略式代執行
事業費	年度別実績	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却8件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:執行1件	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却5件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:0件	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却7件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:0件	①空家等対策協議会の開催:委員8名 ②空家等除却事業費補助金:除却3件 ③空家処分事業交付金:対象なし ④空家等に対する略式代執行:0件		
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
事業費	事業費(A+B)	10,722	10,425	22,440	10,231	0	
	直接経費 A	3,503	3,106	13,151	3,041	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,131	750	5,735	1,477	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	2,371	2,356	4,797	1,564	0
一般財源	1	0	2,619	0	0		
人件費 B	7,219	7,319	9,289	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	危険である空家を割り出し改善指導を行っていく。	件	目標	10
			実績	8	5	7	3	0
	(指標の説明) 鳥取市空き家等除却事業補助金の交付件数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 建築指導係 0857-30-8362</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P199（都043）</p> <p>【事業の概要】</p> <p>①空家等対策協議会の開催（委員8名） （実績）平成29年度：1回 平成30年度：3回 令和元年度：2回</p> <p>②補助金名：空家等除却事業費補助金 目的：空家の所有者等に対し、必要な指導又は協力要請を行い、災害を未然に防止するとともに良好な景観及び生活環境の創生に寄与する （実績）平成29年度：5件 平成30年度：7件 令和元年度：3件</p> <p>【今後の課題・方向性】 特定空家等に対しては、指導通知等で適切に管理して頂くよう所有者等へ促し安全で安心な地域づくりを促進する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	危険である空家を割り出し改善指導を行っていく。	80%	50%	88%	30%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	空家等除却の補助申請件数が3件で予定より7件少なかった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	空家等除却の補助申請数3件すべてに補助。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>適切な管理が行われていない特定空家等が防災、衛生等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、地域住民の生命、身体、財産の保護、生活環境の保全等のため対応が必要である。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	028000	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	定期借地権付土地分譲制度による地域活性化事業		所属名	都市整備部	建築住宅課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成25年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	定期借地権付土地分譲制度活用による地域活性化事業費		予算事業コード	01-02-01-06-02-06	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷町望町団地（鳥取県住宅供給公社所有）及び鹿野町湯川団地（鳥取市土地開発公社所有）
意図 (どのような状態 にするために)	分譲を促進し、団地内の街なみの形成を促進し、地域活性化を図るため
手段 (どうするのか)	従来の買い取りによる分譲に加えて、定期借地権付分譲制度を導入する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 ・鹿野町湯川団地	
年度別実績	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 1件 ・鹿野町湯川団地 0件	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 1件 ・鹿野町湯川団地 2件	①定期借地権付き土地分譲 ・青谷町望町団地 1件	①定期借地権付き土地分譲 ・0件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	11,697	30,986	11,588	2,594	0	
	直接経費 A	4,478	23,667	4,345	437	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	16	122	434	437	0
一般財源	4,462	23,545	3,911	0	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	定期借地権付土地分譲 (指標の説明) 青谷町望町団地・鹿野町湯川団地で毎年度各1区画の分譲を目指す。	区画	目標	2	2	2	2	2
				実績	1	3	1	0
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合わせ】住宅係 0857-30-8371</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の目的及び効果】 青谷町望町団地（所有：鳥取県住宅供給公社）及び鹿野町湯川団地（所有：鳥取市土地開発公社）は、販売実績が低迷しており、こうした状況を好転させるべく、新しい分譲制度の『定期借地権付土地分譲』を導入し、分譲促進を図ることで、団地内のまちなみの形成促進と地域の活性化につなげる。</p> <p>【事業の内容】 ①販売区画数（予定） 青谷望町団地16区画・鹿野湯川団地25区画 ②定期借地条件 用途：借受人が移住する専用又は店舗併用住宅 借地期間：51年（借地期間50年＋建物撤去期間1年） 借地保証料：100万円（建物撤去後、土地を返還又は購入の場合は無利息で全額返還） 貸付賃料：土地価格の約1.5%（年額）（公社から鳥取市が買い上げ借受人に貸付）</p> <p>【事業の成果】 鳥取県住宅供給公社及び鳥取市土地開発公社と協力し、市報やホームページ等を通じ広報活動を行っている。 ○分譲実績：H30年度1件（望町団地）</p> <p>【今後の課題・方向性】 両公社とともに、更に戦略的な広報を行うとともに、関係機関と連携し、鳥取西道路の開通を契機とした分譲促進方策を検討し、実施する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	定期借地権付土地分譲	50%	150%	50%	0%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	分譲の実績を残すことができず、目標を達成することができなかった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	分譲の実績を残すことができず、目標を達成することができなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>定期借地権賃料の引き下げを行うとともに、テレビCMや新たなパンフレット等により、分譲地の魅力の発信を行い、分譲実績の積み上げを図っていく必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	028100	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	福祉のまちづくり推進事業		所属名	都市整備部	建築指導課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、根拠計画等	バリアフリー法、鳥取県福祉のまちづくり条例
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	補助金交付
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	福祉のまちづくり推進事業費		予算事業コード	01-07-01-02-02-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	バリアフリー法、及び鳥取県福祉のまちづくり条例による特定建築物。
意図 (どのような状態にするために)	高齢者、身障者等を取り巻く様々な障壁を除去し、福祉のまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	改修等を行う事業主に補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①補助金交付件数 5件	①補助金交付件数 5件	①補助金交付件数 5件	①補助金交付件数 5件	①補助金交付件数 5件
		①補助金交付件数 8件	①補助金交付件数 6件	①補助金交付件数 6件	①補助金交付件数 1件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	11,718	15,687	12,545	3,678	0	
	直接経費 A	8,108	12,027	8,923	83	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	6,075	9,013	6,687	61	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	2,500	2,236	0	0
一般財源	2,033	514	0	22	0		
人件費 B	3,610	3,660	3,622	3,595	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	実施件数	件	目標	5
			実績	8	6	6	1	0
	(指標の説明) 鳥取市福祉のまちづくり推進事業補助金を活用して実施した件数。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 審査係 0857-30-8361</p> <p>【10次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P197（都039）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：福祉のまちづくり推進事業補助金 目的：特定建築物のバリアフリー化を促進し、高齢者、障がい者等の住みよいまちづくりを促進する。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度：6件 平成30年度：6件 令和元年度：1件</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民からの相談や要望の状況を的確に把握し、国・県と連携して事業推進に努める。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	実施件数	160%	120%	120%	20%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	補助金申請数が1件で予定より4件少なかった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	補助金申請数が1件で、年間目標を大幅に下回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>バリアフリーを充実し、高齢者、身障者が生きがいを持ちながら生活できる社会の実現のために継続的に事業を行う必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	028200	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	施設管理業務委託事業		所属名	都市整備部	建築住宅課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	外部委託
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	施設管理業務委託事業費		予算事業コード	01-07-06-01-02-02	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市営住宅(大森団地・湖山団地・田島団地・湯所団地)…Ⅰ期 市営住宅(徳吉団地)…Ⅱ期 市営住宅(旭町団地)…Ⅲ期 市営住宅(賀露団地)…Ⅳ期
意図 (どのような状態 にするために)	修繕受付などについて、迅速かつ適切に対応することで住民サービスの向上を図るため
手段 (どうするのか)	施設管理業務をノウハウを有する民間の賃貸住宅管理会社にモデル的に委託する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績	①公営住宅管理 市営 43団地 2,156戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,150戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,150戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,149戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,149戸 県営 12団地 237戸	①公営住宅管理 市営 43団地 2,149戸 県営 11団地 223戸
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	54,503	43,084	42,464	58,067	0	
	直接経費 A	50,893	39,424	38,842	54,472	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	50,893	39,424	38,842	54,472	0
一般財源	0	0	0	0	0		
人件費 B	3,610	3,660	3,622	3,595	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	管理委託戸数	戸	目標	1120
			実績	1120	1120	1120	1375	0
	(指標の説明) 市営住宅の施設管理業務を民間へ委託するもの。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住宅建設係 0857-30-8372</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P200（都045）</p> <p>【事業の概要】 本市の市営住宅は43団地2,149戸に加え、県営住宅12団地237戸を代行管理していることから、住宅施設の管理業務が非常に多くなっており、より迅速な対応を行うため、平成23年度から一部の市営住宅の施設管理業務を民間事業者に委託している。 ○委託業務内容（主なもの）※24時間365日の緊急対応体制 施設管理業務対応（緊急、一般、入居修繕）、施設の法定点検業務、害虫駆除・樹木剪定業務、苦情相談対応業務、定期的巡回点検業務</p> <p>【事業の成果】 ○委託戸数 令和元年度末現在 1,375戸（全体戸数の約64%） ○委託団地 湖山、大森、湯所、田島、徳吉、旭町、賀露 平成29年度 39,424千円 平成30年度 38,842千円 令和元年度 54,472千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 問題点や課題等を検証し、将来的に全戸委託への移行を視野に順次対象団地を拡大する。 ※その他財源の使用料は、市営住宅家賃等収入。 ※その他財源の諸収入は、住宅災害見舞金。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	管理委託戸数	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	計画どおり今年度事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	対象団地(賀露団地)の拡大を実施

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>市営住宅維持管理業務については、課題や問題点を検証し、旧市内にある大規模団地（共同住宅）について、順次計画的に対象団地を拡大していく方向で検討する。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	028301	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	ストック総合改善事業費 西浜団地ストック総合改善事業工事費		所属名	都市整備部	建築住宅課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成29年度 ~ 令和3年度
	政策	02	快適でゆとりある生活環境づくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)(H26年度:45.6%)		0%	50%	運営方法	直営
	公共下水道普及率		77.2%	78.5%	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	ストック総合改善事業費 西浜団地ストック総合改善事業工事費			予算事業コード	01-07-06-02-15-09

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	西浜団地
意図 (どのような状態 にするために)	老朽化している建物の住環境の改善を図るため
手段 (どうするのか)	高齢者などの安全や利便性にも配慮した住宅にリフォームする。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			53年棟実施設計	53年棟改善工事発注 54年棟実施設計	53年棟改善工事完成 54年棟改善工事発注 56年棟実施設計	54年棟改善工事完成	
	年度別実績		53年棟実施設計	53年棟改善工事発注 54年棟実施設計	53年棟改善工事完成 54年棟改善工事発注 56年棟実施設計		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	13,312	70,065	217,164	0	
	直接経費 A	0	9,652	66,443	213,569	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	5,320	58,792	49,501	0
		地方債	0	4,300	7,600	164,040	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	32	51	28	0		
人件費 B	0	3,660	3,622	3,595	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.50	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	改善工事の完成	棟	目標	0	0	0	1	1
				実績	0	0	0	1	0
		(指標の説明)							
	2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)							
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住宅建設係 0857-30-8372</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P202(都049) 6月補正・P28(都010)</p> <p>【事業の概要】 気高町西浜団地(S53~S56建設。中層耐火構造3階建3棟36戸)の老朽化に伴いストック改善を行い、高齢者などの安全や利便にも配慮した住宅にリフォームすることにより住環境の改善を図った。 ○平成29年度 53-1棟改修工事実施設計完了 ○平成30年度 53-1棟(中層耐火3階建12戸)改善工事着手 54-2棟改修実施設計業務完了 ○令和元年度 53-1棟(中層耐火3階建11戸)改善工事完了 54-2棟(中層耐火3階建12戸)改善工事着手 56-3棟改修実施設計業務完了</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 8,532千円 平成30年度 66,443千円 令和元年度 213,569千円(6月補正16,610千円 石綿含有材除去)</p> <p>【今後の課題・方向性】 令和2年度 54-2棟改善事業完了予定 令和3年度 56-3棟改善事業完了予定</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	改善工事の完成				100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	予定通り53年棟改修工事完了
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	予定通り事業を終了

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)		

老朽化建物の住環境の改善を行い、市民サービスの向上を図る。